学修目標と学修手段の対応表

生命科学研究科 生命科学専攻 修士課程（2026年度入学）

2026.4.1

学修手段		学修目標					周知	把握	成果	修了	
学修目標を達成する方法		学生の学修成果の目標（何を身に付けるか） 修了認定・学位授与の方針（DP）はこちら					学修目標と学修手段をあらかじめ学生に示す場所	学生が学修成果を把握する方法	学生の学修の成果物	修了認定（学位授与）	
		DP1	DP2	DP3	DP4						
		高度な専門知識	研究能力	課題の発見・設定・解決能力	プレゼンテーション能力	コミュニケーション能力					
修士の学位論文※1 →研究の成果物			○	○			学位論文審査基準、研究指導概要	研究指導計画書、修士の学位論文	修士の学位論文、修論発表	審査合格	
研究指導科目※2 →研究の過程		○	○	○	○	○	科目系統図、シラバス、学修目標と学修手段の対応表（本表）、研究指導概要	成績評価、単位修得状況、研究指導計画書、アセスメントテスト、学会発表	レポート、単位の修得	12単位	合計30単位修得
専門科目		○								14単位	
一般教養科目						○				4単位	
正課外	研究倫理教育		○								
	情報倫理教育		○								

※1 修士の学位論文のほか、「特定の課題についての研究の成果」も含む（工学研究科建築学専攻、創域理工学研究科建築学専攻）

※2 「研究指導科目」とは、シラバス上の「授業の方法」が「卒研（研究指導）」とされている科目を指す。

学修目標と学修手段の対応表

生命科学研究科 生命科学専攻 博士後期課程（2026年度入学、専攻分野の名称：理学）

2026.4.1

学修手段		学修目標					周知	把握	成果	修了
学修目標を達成する方法		学生の学修成果の目標（何を身に付けるか） 修了認定・学位授与の方針（DP）はこちら					学修目標と学修手段をあらかじめ学生に示す場所	学生が学修成果を把握する方法	学生の学修の成果物	修了認定（学位授与）
		DP1	DP2	DP3	DP4					
		極めて高度な専門知識	課題解決に貢献できる研究能力	独創的に解決法を自ら立案できる能力	高度なプレゼンテーション能力	高度なコミュニケーション能力				
博士の学位論文※1 →研究の成果物		○	○	○	○	○	学位論文審査基準、研究指導概要	研究指導計画書、博士の学位論文	博士の学位論文、博論発表	審査合格
研究指導科目※2 →研究の過程		○	○	○	○	○	科目系統図、シラバス、学修目標と学修手段の対応表（本表）、研究指導概要	成績評価、単位修得状況、研究指導計画書、アセスメントテスト、学会発表	レポート、単位の修得	単位修得（単位数は専攻によって異なる）
一般教養科目			○							
正課外	研究倫理教育		○							
	情報倫理教育		○							

※1 学位論文のほか、「特定の課題についての研究の成果」も含む（工学研究科建築学専攻、創域理工学研究科建築学専攻等）

※2 「研究指導科目」とは、シラバス上の「授業の方法」が「卒研（研究指導）」とされている科目を指す。